

原子炉直下に断層！

北陸電力に運転能力なし！

真っ先に廃炉にすべき志賀原発！

日時 3月10日(日)開場13時半 開演14時～16時
場所 石川県地場産業振興センター新館5F第12研修室
講演 添田孝史さん(科学ジャーナリスト)

資料代 500円

添田孝史さんプロフィール

1964年生まれ、1990年朝日新聞社入社、大阪本社科学部、東京本社科学部等で科学・医療分野を担当。

2011年5月に退社しフリーに。1997年より原発と地震に関する取材を続け、福島原発事故の国会事故調査委員会では協力調査員として津波分野の調査を担当。

福島原発事故の検証サイト・Level7(レベルセブン<https://level7online.jp/>)のメンバー
著書「原発と大津波 警告を葬った人々」「東電原発裁判―福島原発事故の責任を問う」(どちらも岩波新書)



福島原発告訴団での講演

3.11から8年、いま福島では「原発事故はもう終わった」と言わんばかりに「復興」のかけ声のもと避難指示が解除される区域が広がり、「早期帰還」が推し進められています。

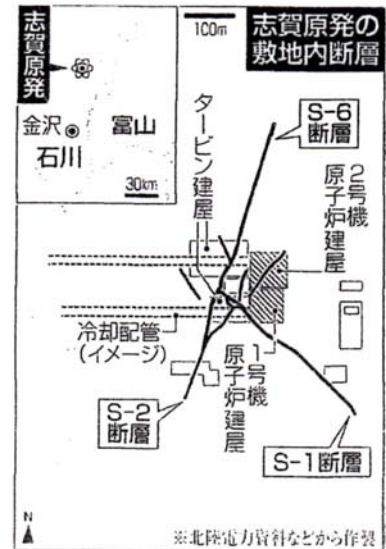
国も電力会社も、2020年の東京オリンピックまでに、もう原発事故の被害者はどこにもいないことにしたいかのようです。

一方、志賀原発は1号機、2号機ともに2011年3月から止まったまま、再稼働の見込みなし。

しかし、北陸電力が再稼働を諦めているわけではありません。原子力規制委員会も、3年近く2号機の安全審査を続けていながら、いまだに結論を出していません。

敷地内にも周辺にも断層だらけの志賀原発は、もう真っ先に廃炉にするしかありません。

「志賀原発を廃炉に！」の声をあらためて上げていきましょう。



2015年 北陸中日 5月14日

主催 : さよなら！志賀原発ネットワーク

問合せ : 076-233-2170(石川県平和運動センター) 076-263-9328(中垣)